災害防止へ労使一丸

講演などで意識高める

産業安全衛生大会

2024年度県産業安全衛生大会が2日、水戸市のザ・ヒロサワ・シティ会館（県民文化センター）で開催された。今年の年間標語は「小さなヒヤリも大事な気づき　声に出して　災害ゼロ」。各団体から多数の関係者が参加し、労働安全衛生向上に貢献した関係者を表彰するとともに講演などが行われ、労使一丸で災害防止へ取り組むことを誓い合った。

冒頭、主催者団体代表の高輪忍茨城労働基準協会連合会長（**写真右上**）は「本年度は第14次労働災害防止推進計画の2年度目となる。計画に真摯に取り組むことが労働災害防止につながる」とあいさつ。

表彰式では、安全衛生に功績のあった事業場や個人などに対して表彰状が贈られた。受賞者を代表して大和ハウス工業㈱の中村恵伸竜ケ崎工場長が「今後も受賞に恥じない安全衛生活動を協力会社と一体となって取り組んでまいる所存」と謝辞を献じた。

来賓祝辞では澤口浩司茨城労働局長（**写真中央上**）が労働災害発生状況を説明し「労働災害の防止に危機感を持って取り組まなければいけない」と強調。また、県産業戦略部の長谷川克己次長（**写真左上**）が「皆さまのご協力をいただきながらより良い職場環境をつくってまいりたい」と述べた。

▶大和ハウス工業の中村工場長が謝辞

県経営者協会の笹島律夫会長（**写真右下**）は「企業にとって何より大切なのは働く人の安全と健康であり全社的な取り組みが不可欠」、日本労働組合総連合会県連合会の狩谷祐一事務局長（**写真中央下**）は「全ての働く方に目配り、気配り、心配りをお願いしたい」と話した。

続く第二部では行政講演と特別講演が行われた。行政講演は茨城労働局労働基準部健康安全課の杉山満課長補佐（**写真左下**）が「最近の安全衛生行政について」と題して講演。

特別講演では防災科学技術研究所水・土砂防災研究部門の加藤亮平主任研究員が「線状降水帯～発生メカニズムと予測、対応～」と題し講演。

最後に大会宣言が満場一致で採択され、大会は閉会となった。

主な受賞者は次のとおり（敬称略）。

【厚生労働大臣表彰】

［奨励賞］

■大陽日酸東関東㈱（日立市）

【茨城労働局長表彰】

［優良賞］

■大和ハウス工業㈱竜ケ崎工場（龍ケ崎市）

［奨励賞］

■㈱フジクラハイオプト石岡工場（小美玉市）

■関東道路㈱（筑西市）

■㈱BASFジャパン㈱ケア・ケミカルズ事業部北利根工場（古河市）

■㈱フジタ関東支店「㈱クボタ筑波工場東日本部品センター新築工事」（つくばみらい市）

■AGCセイミケミカル㈱鹿島工場（鹿嶋市）

■㈱ADEKA鹿島食品工場／鹿島化学品工場（神栖市）

［功績賞］

■大野豊（元コンクリート製品製造業災害防止協議会会長）

【茨城労働基準協会連合会長表彰】

［事業場賞］

■㈱青山製作所茨城工場（ひたちなか市）

■㈱関根鉄工所（日立市）

■㈱トヨウラ（筑西市）

■リスカ㈱大子工場（大子町）

■井関農機㈱つくばみらい事業所（つくばみらい市）

■パナソニックエコテクノロジー関東㈱（稲敷市）

■㈱久力製作所（行方市）

［功績賞］

■中出良幹（安全衛生教育講師）

【建設業労働災害防止協会県支部長表彰】

［事業場賞］

■藤和建設㈱（日立市）

■小桜建設㈱（石岡市）

■白田工建㈱（桜川市）

■㈱茂木工務店（潮来市）

［現場賞］

■宇都木建設㈱（古河市）

■㈲生田目工務店（常陸太田市）

■㈱弓野組（常陸大宮市）

［功績賞］

■山田実（三国屋建設㈱、神栖市）

［職長賞］

■菊地政行（㈱椎名工務店、大子町）

【林業・木材製造業労働災害防止協会県支部長表彰】

［事業場賞］

■林業・木材製造業労働災害防止協会県支部下館分会（笠間市）

［功績賞］

■井上千代子（安全衛生指導員、常陸太田市森林組合）

◀局長表彰を受賞した関東道路